



平成31年 4月25日

指定管理者	部長	次長	課長	補佐	係長	係長	係長	課員
事業報告書(30年度)	分務課長	自治協課長	市民協課長					
覧	(白反村)	(岩)	(大木)	(松本)	/	/	(尾倉)	(飯島)

指定管理者 団体名 特定非営利活動法人 スマイル・ステーション  
 団体所在地 つくば市松代5丁目9-10 松浦方  
 代表者氏名 松浦 幹司

1 施設名称

つくば市市民活動センター

2 実施期間

平成30年 4月 1日 ~ 平成31年 3月 31日

3 管理業務の実施状況

(仕様書・事業計画書に基づく施設運営、維持管理等業務の実施状況)

職員の配置... 通常通りの配置  
 開館日数等... 年間356日間 午前10時から午後10時まで  
 保守点検... 活動センター内の機器点検は、通常通り朝と夜に2回点検実施。清掃については、朝夜その他、汚れがある場合は、その都度、清掃を行っている。また、センタービルの清掃や保守点検は、定期的を実施している。  
 定期清掃... 年間2回、定期清掃を実施し、10月1日と3月15日休館とした。

※施設運営(職員配置、開館等日数等)や維持管理(保守点検、清掃等)等を記入してください。

4 自主事業の実施状況

(仕様書・事業計画書に基づく自主事業の実施状況)

- (1) 広報事業 ラジオつくば 放送 51回 メルマガ 14回  
Facebook 投稿18件 シェア8件
- (2) 相談事業 ~~254件~~ 235件
- (3) 講座・交流会 33件 (169名)
- (4) イベント 2件 (約5,500名)
- (5) ホームページ・Facebook等のWeb作成、メンテナンス事業 2件
- (6) デザイン・印刷事業 51件

5 施設の利用状況

(単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
入館数(人)	567	2,485	693	527	3,616	487	571
会稼 議動 室率 (%)	10:00~13:00	30	32	33	16	26	30
	13:00~16:00	57	42	46	35	48	50
	16:00~19:00	53	52	40	42	26	40
	19:00~22:00	30	23	23	35	35	30
区分	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
入館数(人)	526	1,526	673	410	616	12,697	
会稼 議動 室率 (%)	10:00~13:00	27	36	29	32	47	
	13:00~16:00	57	57	25	39	47	
	16:00~19:00	60	61	43	39	43	
	19:00~22:00	30	41	32	25	27	

※過去の月分も記入してください。

6 利用料金収入の状況

(単位:円)

月	4月	5月	6月	7月	8月
金額	38,950	57,600	19,920	31,540	21,610
月	9月	10月	11月	12月	1月
金額	23,630	25,190	29,940	30,980	18,220
月	2月	3月	合計		
金額	12,530	38,400	348,510		

※過去の月分も記入してください。

## 7 収支状況

## ○収入

(単位:円)

項目	実績(A)	計画(B)	差引(A-B)	備考
指定管理料	12,290,000	12,290,000	0	
指定事業	0	0	0	
事務機器使用料	298,060	450,000	▲ 151,940	印刷、PCプリント、コピー
相談	7,500	15,000	▲ 7,500	NPO相談
自主事業	0	0	0	
事務機器使用料	298,315	290,000	8,315	大型印刷他
参加費	131,950	235,000	▲ 103,050	講座、イベント他
販売手数料	285,490	454,000	▲ 168,510	消耗品販売他
雑収入	365,385	200,000	165,385	
収入合計額	13,676,700	13,934,000	▲ 257,300	

## 8 支出

(単位:円)

項目	実績(A)	計画(B)	差引(A-B)	備考
職員賃金	9,260,701	8,443,000	817,701	
雇用保険・社会保険	293,715	560,000	▲ 266,285	
謝礼	7,000	50,000	▲ 43,000	指定事業講師謝礼
職員駐車場借り上げ料	259,200	264,000	▲ 4,800	
職員旅費	12,140	51,000	▲ 38,860	
事務用消耗品	547,305	1,120,000	▲ 572,695	
事務用品費	39,323	0	39,323	
図書購入	7,408	5,000	2,408	
新聞購読料	36,500	36,000	500	
印刷費	0	10,000	▲ 10,000	指定事業
会議費	41,953	20,000	21,953	
センター広報紙	323,821	183,000	140,821	広報紙・イベントカレンダー
電気料	104,313	110,000	▲ 5,687	
空調(冷暖房費)	542,489	680,000	▲ 137,511	
備品修繕費	24,840	20,000	4,840	簡易な備品修理
施設修繕費	0	20,000	▲ 20,000	簡易な施設修理
パフォーマンスチャージ	60,457	90,000	▲ 29,543	
電話料	93,273	95,000	▲ 1,727	
郵便料	28,087	45,000	▲ 16,913	
会場使用料	4,080	9,000	▲ 4,920	
インターネットプロバイダ使用料	62,348	60,000	2,348	
ゴミ処理費	12,487	13,000	▲ 513	
賠償保険	154,600	132,000	22,600	
清掃委託料	64,800	65,000	▲ 200	
施設設備管理委託料	116,640	117,000	▲ 360	
印刷機保守点検委託	75,600	97,000	▲ 21,400	二色印刷機
駐車場使用料(レシートバック料金)	430,430	450,000	▲ 19,570	
印刷機賃借料/コイン式	31,026	25,000	6,026	二色印刷機
玄関マット・モップ賃借料	16,848	17,000	▲ 152	
自主事業	0	0	0	
印刷費	37,165	50,000	▲ 12,835	
謝礼	129,825	80,000	49,825	
賃借料	159,928	80,000	79,928	
ラジオつくば放送料	60,000	60,000	0	
物販仕入れ	139,293	250,000	▲ 110,707	
その他の経費	0	0	0	
雑費	113,790	627,000	▲ 513,210	
雑費(税金)	473,100	0	473,100	
支出合計額	13,764,485	13,934,000	▲ 169,515	
収支差引額	▲ 87785	0	0	

9 利用料金の減免状況

無し

10 利用者の苦情、要望状況(アンケートによるものは除く)

(利用者からの主な苦情、要望及びその対応状況)

① 施設について  
つくばセンタービル総合消防訓練やセンター地区活性化協議会開催の会議やイベント等に率先して参加しました。  
センター内に不要なものを置かないように努めていますが、センター自体が狭いため、車椅子や乳母車での来館者には、ご迷惑をおかけすることがあります。安心安全から考えると、もう少し広い場所が必要と思います。ご検討ください。  
アンケートの中にも「独立した会議室が欲しい」という要望が多くありました。市民活動をされている方々には、施設に対する希望が多く、もし、センター移転があるとしたら、市民団体の話を聞く機会を作っていただけませんか。

② センターの開館、閉館時刻について  
利用者の方々から、開館時刻をもっと早められないかとの意見がありました。  
現在、センターは、午前10時から午後10時まで開館していますが、午前中の会議の場合2時間しか話し合いが出来ない、午前9時開館なら3時間の話し合いができる、開館時刻を午前9時から午後9時に変更は出来ないのか。  
午前10時開館を待って印刷にこられる方は多いですが、午後9時以降印刷にこられる方は、30年度では5件でした。これは、年間696件のうちの0.7%です。また、会議スペース利用については、437件のうち午後9時以降の利用件数は41件で、これも全体の9%でした。  
利用者の開館時刻の変更希望も多いので、ご検討ください。 9.8

③ センター広場イベント時の開館について  
大きなイベントがセンター広場で開催され、音量がまつりつくばのステージの何倍もあり、ガラス窓が割れんばかりに振動し、耳をつんざく音量が流れてきて、センター内での会話が成り立たない状態でした。ガラス1枚でイベント会場と隔てているだけの環境の中で、会議や講座にセンターを使っていた方々には大変ご迷惑をおかけしました。利用者やセンタースタッフから、体調不調を訴える者が出ました。  
センタービル広場を使ってのイベント開催は、センター地区活性化するために大変良いことで、できるだけ協力したいと思っています。しかし、次回、このようなイベントが開催される時は、午後からセンターを臨時休館できないでしょうか。

11 事故等発生状況

(事故、事件等が発生した場合の内容及びその対応状況)

無し

12 アンケート結果の状況

(常設及び随時のアンケート結果(満足度等)の状況)

30年度は270件の回答がありました。

①『施設管理』については、67%が満足、15.9%がやや満足、14.8%が普通、0.4%やや不満、0.4%が不満、1.1%が無回答。67.4  
(冷暖房がもっと効いていればよい。季節の変わり目が寒い。などの回答がありました。)

②『利用しやすさ』については、61.5%が満足、17.8%がやや満足、13.3%が普通、5.6%がやや不満、1.1%が不満、0.7%が無回答。  
(駐車場が遠い。開館時間を午前9時から午後9時に変更してほしい。Wi-Fiを入れてほしい。入り口が分かりづらい。車いすで使うには狭い。個々の回答がありました。)

80.7

③『職員』については、80.0%が満足%、11.1%がやや満足、8.1%が普通  
(職員の対応等については良いと回答してくれた方が多かったので、職員によってスキル不足である、との回答が1件ありました。)

23.0

④『会議スペース』については23%が満足、13.7%がやや満足、13.7%が普通、13.7%がやや不満、5.6%が不満、30.4%が無回答。  
(廊下の音がうるさくて対話が聞き取れない。センター広場で行っているイベントの音がうるさい、狭い、との回答がありました。特に今年は、個室会議室希望などの要望が56件ありました。)

上記以外に、コバエが沢山飛んでいる。授乳、キッズコーナーが欲し。一般市民の一般的な利用にも

13 サービス向上等の改善点

(実施した場合)

アンケートを受付で回収せず、アンケートボックスに入れてもらいようにしました。アンケートボックスに入れてもらうようにしたことで、率直な意見をたくさん受け取ることができました。

14 サービス向上等の改善提案

(提案等がある場合)

特になし

15 上記以外に報告すべき事項

(項目3から12以外に実施した事項(職員研修、各種取扱基準作成、環境配慮等の内容))

①職員研修

- 4月 新しい機器の使い方(複合機・単色印刷機) その1
- 5月 新しい機器の使い方(複合機) その2
- 6月 個人情報適正管理取扱いについて
- 7月 Windows10のアップデートの対応  
市民ビジネス相談から見える現状
- 8月 外部研修『福祉避難所の開設研修会』の報告と それに対するディスカッション
- 9月 ① チラシ・ポスターの受付の流れについて  
② 利用者アンケートについて  
③ PCの使い方について
- 10月 ビジネス相談について  
台風の対応について
- 11月 開館・閉館時の仕事について
- 12月 助成する側の視点を学ぼう
- 1月 助成金についてのディスカッション
- 2月 センターの自主事業について  
大型機器について
- 3月 利用者懇談会を振り返り「活動団体が望む市民活動センターとは」について

②各種取扱基準作成

- 債権者登録申出書
- 公共施設自主点検シート 平成30年10月
- 平成31年度つくば市市民活動センター事業計画書
- 平成31年度自主事業計画書
- 指定管理業務の第三者への委託(請負)申請書

③環境配慮

- ・特になし

16 労働環境に関する報告事項

(施設職員の有給休暇取得率、時間外勤務時間等の労働環境等)

①有給休暇取得率 61%

スタッフ会議の中で有休を利用を進めたことで利用するものが、多くなった。

②時間外勤務時間 労働基準監督局に提出している時間内で行っています。

※個人ごと及び全体を報告してください。

17 年間を通した総括・自己評価

30年度も、積極的に情報の収集を行い、イベントカレンダーを使い、市民団体や行政や大学等の情報を1,597件発信しました。設置場所も市内104か所に増え、多くの市民に読まれています。また、イベントカレンダーの存在を知らない方が多く、さらに市民活動状況を市民の皆様が得やすい環境作りを進める必要があると痛感しました。

市民協働・連携として、市民活動団体と企業へのマッチングが29年度より少なくなっています。これは、29年度にマッチングした各々団体の事業が30年度には形になり動き始めているところが多いことを表しています。今後も対応していきます。

印刷やコピー等の指定事業事務機器使用料は、29年度と比べて40%落ち込んでいます。しかし、来館数は7%減、会議室使用は5%増加しているので、印刷だけにセンターを利用しているのではないことが分かります。

印刷事業を実施したことで、市民活動団体以外の非営利サークルも使用できるようになり、感謝されています。これらの団体が市民活動に興味を持ち市民活動を始めてもらえるような仕組みを31年度はさらに進めていきます。

これからも市民活動団体が、もっと活動しやすい運営を心がけ、サービス向上に努めていきます。

(留意事項)

※ 利用状況や収支状況等の詳細は、担当課の指示等に応じて添付してください。

基本協定書第 23 条に基づく  
平成 30 年度つくば市市民活動センター業務報告書  
(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

- 1 本業務の実施状況に関する事項
- 2 管理施設の利用状況に関する事項
- 3 料金収入の実績、管理経理費等の収支状況に関する事項
- 4 自主事業の実施状況に関する事項
- 5 その他甲が指示する事項
- 6 運営管理上改善すべき事項
- 7 その他

平成 31 年 4 月 25 日

特定非営利活動法人スマイル・ステーション

## 添付資料の明細

- 資料1 平成30年度 市民活動センター管理運営会議記録
- 資料2 平成30年度 利用者懇談会記録
- 資料3 平成30年度 窓口アンケートまとめ
- 資料4 平成30年度 市民活動団体の登録集計表
- 資料5 平成30年度 管理施設利用状況に関する集計表
- 資料6 平成30年度収支決算書
- 資料7 平成30年度 実施事業一覧
- 資料8 平成30年度 イベント等報告  
つくば市民活動フェスタ&こむせん市  
1本からのクリスマス
- 資料9 平成30年度 駐車サービス発行状況
- 資料10 平成30年度労働環境確認シート

はじめに

指定管理者制度のメリットを活かすべく、『効率性、柔軟性、迅速性、専門性など』を十分に発揮することは勿論、『利用しやすさ、快適さ、親しみやすさ、平等、公平』を重点に、運営に心がけました。

指定管理者として、運営体制等を整え市民活動センター本来の業務を行うことはもとより、市民活動やボランティア活動を活性化するために、30年度は、市民団体からの要望が一番多かった情報発信の強化のためイベントカレンダーの改良を行うと共に、各事業を推進しました。また、市民団体のマッチングや近郊の企業との連携、団体や企業や行政との市民協働などを多数実施することが出来ました。

27年度から行っている行政・企業・団体との連携で『つくば市被災者支援ネットワーク』、市民や市民活動団体との『災害ボランティア連絡会』、つくば近郊で市民活動を支援しているセンターの情報交換と交流を行う『常磐沿線地区活動センター等交流会』を30年度も継続して実施しました。

以下、基本協定書第23条に記された事項順に沿って報告いたします。

## 第1 本業務の実施状況に関する事項

### 1 運営管理業務の充実に関して

業務の内容を確認しながら見直し、運営体制を整え充実を図ることに努めてきました。

#### (1) 連絡調整会議

つくば市市民活動課とは、毎月1回定期報告を行うとともに、センター運営に係る内容について話し合いを行いました。

#### (2) センター内の会議について

センター内では、運営等を話し合う『企画会議』を週1回、広報紙作成の『びよ編集会議』を月2回程度、『ラジオ企画会議』を月2回程度実施しました。

運営を円滑に行うとともに、スタッフ間の情報共有化するため、業務の各担当者を決め、ストレスのない運営ができる体制を整えるとともに、毎月1回全スタッフで行う『スタッフ会議』を開き、各担当者からの報告や進行状況、問題点などの話し合い、また、講習会や勉強会を実施しました。

## 2 第三者からの評価に関して

### (1) 管理運営会議 (資料1)

センター運営に関し管理運営会議を1回開催しました。

委員の方々には、テーマを決めず自由に話していただきセンターについて色々貴重なご意見を頂戴しましたので、実施できる事から取り組んでいきます。

### (2) 利用者懇談会

施設利用等について自由に意見を述べてもらう利用者懇談会(資料2)を2回開催しました。

30年度も、センターの事だけではなく、出席していただいた団体間の交流も視野に入れ、昼食をとりながらの利用者懇談会を開催しました。

第1回では、担当の市民活動課の東郷課長が出席されたので、活動センターの移転や拡充、クレオ再生構想について出席者から数多くの質問が出ました。

第2回では、活動テーマにあったグループ(子ども分野、高齢者福祉と障害福祉、まちづくり)に分かれ、各グループで話し合いのテーマを決めて自由に話していただきました。

### (3) 窓口アンケート

常時窓口にてセンター運営管理業務に関するアンケート調査(資料3)を実施しました。

アンケートの総数は多くはないですが、利用者との日常の会話や実施したヒアリングの中から、アンケートでは得られない貴重なご意見や改良案などをいただき、改善できるものから改善し、利用者側に立った運営に努めました。

アンケートの「当施設の管理について」は、67.5%が満足、15.9%がやや満足、14.1%が普通、0.4%やや不満が、0.4%が不満、1.1%が無回答。

「施設利用しやすさ」は、61.5%が満足、17.8%がやや満足、13.3%が普通、5.6%がやや不満、1.1%が不満、0.7%が無回答。

「職員の対応」は、80.7%が満足%、11.1%がやや満足、8.1%が普通、やや不満と不満は0%でした。

「会議スペースについて」は、23.0%が満足、13.7%がやや満足、13.7%が普通、13.7%がやや不満、5.6%が不満、30.4%が無回答。

「印刷機・パソコンなど機器や備品について」は、41.5%が満足、17.0%がやや満足、15.6%が普通、5.6%がやや不満、0.4%が不満、20.0%が無回答でした。

クレオ再生構想等について、市長からの話を聞いている方が多く、市民活動センター移転の期待を込めて、アンケートの中に「個室会議室が必要」と書かれてい

る件数が56件ありました。スタッフの対応の評価では、今年も不満やや不満ともが0%の回答を頂き、これからもサービスの向上に努めたいと思います。

### 3 職員の採用について

30年度は、6名の職員の退職に伴い、新規採用を公募し、面接、書類選考を経て3名採用しました。新人職員は担当指導者の研修を受けた後、ベテラン職員と組んで勤務しています。

他の施設よりも職員が多いことは確かですが、それぞれ得意分野を持っている職員を多く集めたことで、色々な分野の市民活動相談にも対応しています。

### 4 職員研修等について

通常の研修及び勉強会は、毎月1回開催しているスタッフ会議の中で実施しました。

月 日	内 容
30年4月	新しい機器の使い方(複合機・単色印刷機) その1
5月	新しい機器の使い方(複合機) その2
6月	個人情報適正管理取扱いについて
7月	Windows10のアップデートの対応 市民ビジネス相談から見える現状
8月	外部研修『福祉避難所の開設研修会』の報告と それに対するディスカッション
9月	① チラシ・ポスターの受付の流れについて ② 利用者アンケートについて ③ PCの使い方について
10月	ビジネス相談について 台風の対応について
11月	開館・閉館時の仕事について
12月	助成する側の視点を学ぼう
31年1月	助成金についてのディスカッション
2月	センターの自主事業について 大型機器について
3月	利用者懇談会を振り返り「活動団体が望む市民活動センターとは」について

## 5 管理施設の使用許可に関して

施設利用に関して、新規利用者については使用申込みの時に使用目的などお聞きしていますが、団体登録をされている団体や再度施設利用団体については、用紙記入の際に簡単な聞き取りを実施しています。

## 6 市民活動に関する情報の収集と提供について

センターに登録している市民活動団体(資料4)からは、情報や活動内容の確認を行い、未登録団体については声掛けを行い、団体登録をお願いしました。30年度の登録団体は161団体(個人も含む)でした。しかし、市民による社会貢献活動団体以外の自治会、子ども会などを含めると約300団体がセンターを利用しました。これらの団体のイベントなどの情報もセンターに提供して頂きました。

情報発信の一つであるセンター発行の広報紙『ぴよ』『イベントカレンダー』の紙面を30年度も多少変更し、団体の活動内容やつくば市内でのイベント、案内、募集等の記事を数多く掲載することともに、助成金情報を掲載するなど実施事業の一層の普及を目指して広報活動の多様化と強化を図ってきました。

広報紙『ぴよ』	発行部数 毎回 2,000部 / 年4回 / 設置場所 市内 104カ所
イベントカレンダー	発行部数 毎回 2,000部 / 年12回 / 情報数 年間 1,597件 / 設置場所 市内 104カ所 /
ホームページ	随時更新
メールマガジン	年14回 発行 (定期発行13回 臨時1回)
Facebook	Facebook 投稿 18件 シェア 8件
ラジオ番組	51回 放送
掲示板利用件数	チラシ 728件 / 掲示 127件 /

## 7 協働事業の相談・推進について

### (1) 相談 (資料5、資料7 参照)

市民活動団体と行政との協働事業の一つ『アイラブつくばまちづくり補助金』の相談会を実施するとともに、申請相談の業務を行う担当スタッフが、専門的

に市民団体からの相談・推進に対応し、ワンストップサービスができるよう努めました。

様々な社会的な課題を市場としてとらえ、その解決を目的とする事業が市民活動の中から地域ビジネスとして生まれるために、『皆様の活動を市民ビジネスに』の相談会を月 1 回開催しました。相談を受け、実行に移された事例として、恵まれない子供たちの学習支援事業、居場所づくり、健康食品事業などがあります。センターはこれからも、支援・協力をしていきます。

センターでは、多種多様な相談に対応しており、30 年度は、235 件の相談がありました。

## (2) 市民協働

市民活動団体と市民活動団体、市民活動団体と企業とのマッチングが 8 件ありました。

当センターが支援組織として関わっている「つくば共生のまち研究会」は大学、企業、社会福祉法人、NPO 法人、自治会、任意団体等で活動している人達で成り立っています。まちづくりについて議論をしていますが、関連性のある団体間で協働が生まれている事例がみられるようになりました。

今後の動きに注目しています。

## (3) 災害支援の協働・連携について

災害が起きた時の情報交換等に、行政・大学・企業等と連携し『つくば市被災者支援ネットワーク』を 30 年度も継続するとともに、市民やボランティア団体等と連携して『災害支援ボランティア連絡会議』も実施しました。

## (4) 他市の市民活動センターとの連携

他市町村の活動センターと情報交換の場をつくり、連携を進めました。

30 年度は、つくば市が開催地となり、「まちが元気！ あなたが主役！ みんなでまちづくりシンポジウム」を開催しました。

参加都市は宇都宮市、柏市、龍ヶ崎市でした。

## 8 管理施設の維持管理に関して

来館者が気持ち良く、支障なく、効率よく利用していただくと共に、一層の活用の普及を図るため下記の事項を実施しました。

- (1) 印刷機をはじめとする機器の補修と維持管理
- (2) ホームページの維持管理
- (3) 市民団体向けのパソコンコーナーの維持管理
- (4) 年 2 回の業者による床面清掃
- (5) 館内の清掃はもとより、センター周辺の清掃の実施

(5) センター地区活性化協議会主催の防火訓練、花植え、清掃活動などに参加

## 第2 管理施設の利用状況に関する事項

設備別の利用状況を別紙(資料5)に示します。

センター来館者数	12,697 人 /
会議スペース	437 件 / 3,178 人 /
印刷機利用件数	696 件 /
パソコン利用件数	588 人 /
大型プリンター利用件数	140 件 /

### 1 印刷について

印刷機を利用した団体数は、29年度は171団体、30年度は167団体で2%減少しました。

29年度に比べ利用件数が15%、版枚数11%、売上金が11%減少しました。これは、利用団体の団体数は昨年と比べると大差はありませんでしたが、利用件数と1回に使用する版数が減ってきています。しかし、印刷枚数は29年度とほぼ同じで100%でした。

センターの印刷物が29年度と比べると版枚数が1%、印刷枚数が4%増加しました。これは、イベントカレンダーのページ数が増えたためです。

### 2 コピー機について

29年度に比べ、30年度は11%減少しました。モノクロコピーは15%減少しましたが、カラーコピーは6%減少しました。新規に入れた複合機のパソコンからの操作が難しく使用枚数増にはつながりませんでした。また、印刷が前機器と比べると質が劣るため、利用を控える傾向がありました。

今年もセンターの使用分は、極力制限し経費節約に努め、1,000円以内に収めました。

### 3 パソコンプリントとパソコン利用について

コストが高い割に画質が悪いパソコンプリント印刷を、料金が同額であるコピー機に変え利用者が少なくなって売上が27%減少しました。

30年度から長時間の使用や私的目的での使用をひかえてもらったことで、パソコン利用件数が27%減少しました。

しかし、29年度では52%(403件)占めていた長時間の使用や私的目的での使用数がなくなったことを考えると、30年度市民活動団体の利用数は47%(187件)増えたこととなります。

#### 4 大型プリンターについて

ポスターや横断幕の作成に活用しています。

29年度比べると利用件数が21%増加しましたが、売り上げは昨年と同じでした。これは、フルカラー印刷より格安なモノクロ印刷が増加し、1回に印刷する枚数が減少してきたからです。

年度末に機器が壊れたため、指定管理者の特定非営利活動法人スマイル・ステーションから新たな機器を借りました。

#### 5 情報掲示板、チラシバーについて

センタービル1階廊下にチラシバー10台、ポスターを貼ることができるパネルを1台設置し、市民団体や行政のチラシ配布を行っています。

30年度はチラシが24%増加し、掲示物が5%減少しました。

センタービルの飲食店が全て撤退したため、1階の廊下の人通りも少なく、捌ける数も少なくなってきました。新しく設置場所の開拓が必要と考えています。

#### 6 団体Boxについて

団体内の伝達やチラシの保管等、各々の団体ごとに使用方法が違っていますが、便利に使っていただいています。

#### 7 会議スペースの利用について

市民団体の会議スペース利用は、29年度と比べると件数が25%、人数が9%増加しました。

#### 8 センター来館者について

29年度と比べると6%減少し、年間12,697人でした。

7%

### 第3 料金収入の実績、管理経費等の収支状況に関する事項

料金収入の実績、管理経費等の収支状況は別紙(資料6)に示します。

料金収入については、指定事業の事務機器使用料及びNPO相談、自主事業の講座・相談・イベント等の参加費が予算額に達しませんでした。自主事業の事務機器使用料や物販・販売手数料等が黒字になりました。

収入予算額 13,934,000 円に対して実績は 13,676,700 円でした。管理経費は 13,764,485 円だったので、87,785 円の赤字になり、従来の繰越金から赤字分を補てんしました。

#### (1) 収入未達成の費目

##### ① 指定事業・事務機器使用料

印刷機利用団体の団体数は昨年と比べると2%減少しましたが、売上金が11%も減少しました。これは市民団体の利用件数と1回に使用する版数が減ってきているからです。

##### ② 指定事業 NPO 相談

##### ③ 自主事業 参加費

#### (2) 予算を超えた支出費目

##### ① 給与

通常勤務時間内では対応できない相談や各種会議、研修、広報紙『びよ』や『イベントカレンダー』等の編集や取材、イベント等の準備や運営などにかかる時間が増えた事と、有給休暇を取るようになった事で、給与が817,701円超過しました。

##### ② 事務用品費

貸し出し用のプロジェクターが壊れて返却されたので、新機器を購入したことにより39,323円支出しました。

##### ③ センター広報紙

センター発行の広報紙『びよ』及び『イベントカレンダー』を市内各所に配置しており、配置場所の拡大を図ってきましたが、用紙代の費用が183,000円予算を大幅に超え323,821円となり、140,821円超過しました。

##### ④ 賠償保険料

行事保険料やボランティア保険として22,600円、超過しました。

##### ⑤ 賃借料

大型印刷機が壊れたため、新しく賃借したので 29,825 円超過しました。

⑥ 謝礼(自主事業)

計画に入れていなかった「みんなでまちづくりシンポジウム」を開催したので謝礼が超過しました。

(3) 職員の努力で費用削減した費目

- ① 空調(冷暖房費)
- ② パフォーマンスチャージ

(4) 実施しなかった費目

- ① 指定事業印刷費
- ② 施設修繕費

#### 第4 指定事業と自主事業の実施状況に関する事項

今年度の実施した指定事業及び自主事業(別紙7)は以下の通りです。

##### 1 指定事業

(1) 市民活動入門講座

『初めの一步』を10回開催しました。

(2) 市民活動専門講座

『国際協力講座』を1回開催しました。

(3) 市民活動団体のデータベース化事業

市民協働推進計画の取組の一つとして、活動へのきっかけづくりや団体間の情報交換に広く活用してもらうことを目的に、市民活動団体情報を集約したデータベースを作成しています。

30年度も、新規登録団体や団体内容変更などを修正しました。

(4) 広報事業

『広報紙 ぴよ』『イベントカレンダー』の発行、ホームページの更新等を行いました。

- ・広報紙 ぴよ 年4回 各号 2,000部 /
- ・イベントカレンダー 年12回 各号 2,000部 /
- ・ホームページの公開 随時更新

広報紙やイベントカレンダーは、市内 104 カ所に配置しました。イベントカレンダーに掲載している情報数は 30 年度 1,597 件(市民団体 1,134 件、行政・大学等 333 件、センター130 件)で、近郊の市町の中では一番多い件数です。

## 2 自主事業

### (1) 講座

『パソコン講座』を 11 回開催しました。

### (2) 相談

NPO、市民活動・運営、アイラブつくばまちづくり補助金、助成金(アイラブつくば助成金以外)、パソコン(個人指導含む)、市民ビジネス、市民活動に係る色々な相談、法律、その他相談を計 235 回実施しました。専任スタッフが対応し、資料請求や簡単な相談(時間が短いなど)、電話での相談などは、窓口スタッフが随時対応しました。

### (3) 広報

ラヂオつくば『市民活動センターからこんにちは』からや Facebook を使ったの情報発信を行いました。

・メールマガジン 年 14 回

・ラヂオつくば『市民活動センターからこんにちは』 年 51 回

・Facebook 投稿 18 件 シェア 8 件

### (4) ホームページ・Facebook などの Web 作成、メンテナンス事業

29 年度作成したホームページの引き渡しや、それ以前に作成したメンテナンスの変更や追加等がありました。

### (5) デザイン・印刷事業

センタースタッフの専門職を活かし、市民団体だけではできないことを支援する事業として、デザイン・印刷事業を行い、30 年度は、51 件ありました。

団体の要望等を聞き、団体の活動費等を配慮しながら話し合いで、できるだけ低料金で、ポスター、チラシ、冊子を作成しました。

### (6) 市民活動フェスタ等のイベント (資料 8)

市民団体の紹介や実演、販売を通して、多くの市民に市民活動に興味を持ってもらうため多くのイベントを実施しました。イベントに参加した団体間で種別を超え新たな交流が生まれています。

ア 市民活動フェスタ&こむせん市

市民活動団体が自分たちの活動を広く市民に伝え、また、団体間の交流をつくり、『市民みんなで作る より良いまちづくりの促進』を目的に、また、センター地区活性化と市民や市民団体との交流の場として、6月17日(日)につくばセンタービル広場にて開催し、21団体の出店、約2,000名の来場者がありました。

#### イ 1本からのクリスマス

つくばセンター広場を使い12月20日(水)から25日(月)までの間、センター地区を活性化するために、センター広場の中心に3.5mのクリスマスツリーを建て、その周りに市民や市民団体のクリスマスツリーや子どもたちの作品124点、市民が作成したペットボトルオブジェ等を配置し、青年会議所から譲り受けたLEDイルミネーションで飾り付けを行いました。

12月22日(土)にはクリスマスイベントを開催しました。五十嵐市長の挨拶で始まり、市民活動団体や幼稚園児によるクリスマスステージで、約850名の市民に楽しんでもらいました。また、活動発表を行うとともに、来場して下さった先着500名にプレゼントを配布しました。

尚、このイベントの開催に当たっては、この主旨に賛同された色々な団体から協賛金及びプレゼントの品などをいただきました。

イベント期間中の来場者数は、およそ3,500人でした。

#### (7) ワンランクアップの講演会・講座・映画上映会

「みんなでまちづくりシンポジウム」を特定非営利活動法人スマイル・ステーションと共同企画、つくば市と共催で、2月3日(日)つくばイノベーションプラザにて開催しました。

「まちが元気になる」それは人と人との関係がうまくできていることだと思います。基調講演で教育長の門脇厚司氏による、まちづくりの基本になる市民の社会力についての基調講演の後、宇都宮市、柏市、龍ヶ崎市、つくば市でまちづくりを実践している方の話を聞き、参加者とともにまちづくりについて考えました。

#### 第5 その他甲が指示する事項

30年度はこの事項に該当する業務はありませんでした。

## 第6 運営管理上改善すべき事項

市民活動センターを運営して、以下のような事象に対して検討すべきと考えます。

### (1) 施設について

30年度も、つくばセンタービル総合消防訓練やセンター地区活性化協議会開催の会議やイベント等に率先して参加しました。

センター内に不要なものを置かないように努めていますが、センター自体が狭いため、車椅子や乳母車で来館者には、ご迷惑をおかけすることがあります。安心安全から考えると、もう少し広い場所が必要と思います。ご検討ください。

アンケートの中にも「独立した会議室が欲しい」という要望が多くありました。市民活動をされている方々には、施設に対しての要望が多く、もし、センター移転があるとしたら、市民団体の話を聞く機会を作っていただけませんか。

### (2) センターの開館、閉館時刻について

利用者の方々から、開館時刻をもっと早められないかとの意見がありました。

現在、センターは、午前10時から午後10時まで開館していますが、午前中の会議の場合2時間しか話し合いが出来ない、午前9時開館なら3時間の話し合いができる、開館時刻を午前9時から午後9時に変更は出来ないのか。

午前10時開館を待って印刷にこられる方は多いですが、午後9時以降印刷にこられる方は、30年度では5件でした。これは、年間696件のうちの0.7%です。また、会議スペース利用については、437件のうち午後9時以降の利用件数は41件で、これも全体の9%でした。

利用者の開館時刻の変更希望も多いので、ご検討ください。

### (3) センター広場イベント時の開館について

大きなイベントがセンター広場で開催され、音量がまつりつくばのステージの何倍もあり、ガラス窓が割れんばかりに振動し、耳をつんざく音量が流れてきて、センター内での会話が成り立たない状態でした。ガラス1枚でイベント会場と隔てているだけの環境の中で、会議や講座にセンターを使っていた方々には大変ご迷惑をおかけしました。利用者やセンタースタッフから、体調不調を訴える者が出ました。

センタービル広場を使ってのイベント開催は、センター地区活性化するために大変良いことで、できるだけ協力したいと思っています。しかし、次回、このようなイベントが開催される時は、午後からセンターを臨時休館できないでしょうか。

平成 30 年度 つくば市市民活動センター管理運営会議 実施記録

実施日時：平成 30 年 3 月 6 日(水) 18:30～20:30

会 場：つくば市市民活動センター 会議スペース

出席者：委員 9 名(50 音順・敬称略)

稲田 礼子 (常陽リビング社)

上田 孝典 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科)

金久保 紀子 (筑波学院大学 国際交流学科)

中山 悟 (ギャラリーいおり)

矢口 喜一郎 (筑波銀行)

※以下 4 名の委員は欠席

小林 睦 (筑波都市整備㈱ 営業部長)

徳田 太郎 (ユニベルシスタつくば代表)

星埜 祥子 (子育て休憩室&ほっとステーションオアシス代表)

柳瀬 敬 (NPO 法人自然生クラブ)

指定管理者 松浦幹司、藤原哲

市民活動センター 皿田恵子、辻本善信

## 1. 出席者の自己紹介

## 2. 市民活動センターの利用状況の説明

平成 30 年度 利用状況および実施事業(1 月末までの途中集計)の報告を行い、これについての質疑を受けた。

提案 1 市民活動に参加する人を増やすために

指定事業で実施している「ボランティア入門講座」は、市民が市民活動とファーストコンタクトを取るために必要な内容となっている。ただし、「〇〇してくれる人集まれ!」というように、志向性を刺激することでアンテナに引っかかる人も増えるかもしれない、「一般的な概論」とは別に、個々に「キーワード」を投げかけてあげることも大切ではないか。

市民活動のステップアップを図れる講座があってもよい。

→今の「ボランティア入門講座」をもっと広報することで多くの人に知ってもらうようにするとともに、新しい講座を考えていきたい。

提案 2 団体登録について

NPO 法人が多いつくば市において、150 近くある団体が市民活動センターに登録していないことはもったいない。何か取り組めないだろうか。

→ 過去に全 NPO 法人に向けて登録呼びかけを行ったが、反応はわずかだった。市民活動センターを使用しないでも運営に支障がない「自活した活動」をしている NPO 法人については、登録手続き自体が煩わしく感じるのかもしれない。書類の提出窓口が「市窓口」になればこの状況に改善がみられる可能性もあると思う。

### 3. 話し合い

市民活動の現状とこれからの議論し、市民活動センターへの提案をいただく

#### (1) 「何かの役に立ちたい」という気持ちを喚起して人材発掘と育成を

- ① ボランティア団体・NPO 法人の外郭に、はるかに多くの人を抱える公民館サークルが存在するが、そのメンバー個々が「内面」で抱えている「何かの役に立ちたい」という気持ちを、活躍の場を作ることで「外に出力」できないかと常々考えている。
- ② つくば在住の外国人としても「国際交流」というキーワードには飽食気味になっていると感じる。逆に今は、「地域参加」や「ボランティア」という言葉が、心に響くのではないかと考える。
- ③ 他市の事例ですが、「たすけあい」の通帳制度を導入しているコミュニティがある。「人の世話になる」ことに引け目を感じて引きこもってしまう方が多い中、そこでは「世話になる＝他者の活躍の場を提供する」というとらえ方で、地域交流が活発化している。  
誰しも社会貢献できる潜在的な力を持っていると認識が変われば、地域参加が活発化するのではないかと。

#### (2) 世代交代・交流が難しい現状と人材育成

- ① 町内会活動で例に挙げると、地域(集落)によって事情がことなるため、防災や少子高齢化等の課題に関しても、抱えている危機感・温度差が違う。これは世代間においての意識や手法の差にも見られ、世代交代の障壁につながっていると考える。  
若手は年長者に頭を押さえられて活躍しづらく、年長者は若手がつながってこないことに不安を感じているが、この mismatch を解消するために、外部サポートで若手を育成していくことが良いのか、年長者に様々な事例を紹介して柔軟な思考を育んでもらうのが良いか、悩んでいるところである。
- ② 市民活動団体が持つ資源(人材とノウハウ・場所)では、どうしても打開できない課題も、大学の専門家や学生が力を貸してくれることで、実現できるものがあるかもしれない。ぜひ、市民活動とのかかわりを持ってもらえればと思う。

### (3)SDGsと市民活動とのかかわり

- ① 「SDGs」自体が日本人にとってなじみがない現状で、概念的な理解を広めていくことは難しい。具体例を提示してあげることが、普及の上では大切。

既存の市民活動は、ほぼすべて SDGsのテーマを扱っていると考えられるため、「皆さんが取り組んでいる活動で達成される社会目標が、実は SDGsなんだよ」と言語化し整理してあげることによって、参加意識は 180 度変わると思う。



### 3 要望と課題他

**要望1** 市民活動センターにおいて Wi-Fi が使えるようにならないだろうか。

(返答) Wi-Fi を入れるためには、センター運営用に使っているサーバーの他にもう1個のサーバーを設置しなければならない。今の指定管理料の中での設置は難しいので、担当課にお願いしている。

**要望2** 館内において、英語等の外国人向けの表記があった方が良い

(返答) 一部英語表記をしているが、これから増やしていきます。

**要望3** 会議スペースを、独立した部屋にしてほしいと長年提案をしているが、つくば市内での検討はなされているのだろうか。

(返答) 市民活動課東郷課長から、「クレオ再生構想」の経過報告を含め、つくば市より現状説明があった。

**提案4** 市民が市民活動（および自治会活動）に参加できるような仕掛けを行政からも行ってほしい。例えば、地域交流センターで講座をする等できないだろうか。

(返答) 自治会については、やはり市民側からの自主的な動きが出ないことには難しい。「市民活動」全体的な呼びかけでは対象や目的がぼんやりしてしまうので、分かりやすい目的や手段を提示して何かできないだろうか。

**課題1** 活動を続けるうえでメンバーを増やしたい。会の活動を引き継いでくれる若手メンバーや事務作業を引き受けてくれるスタッフを探している

(解決案) 多くの団体がこの件について危機感を持っていたので、グループごとに話してもらった。大変難しい問題なので、今後もこの件については話し合い、活動センターとしてできるだけ支援していくこととした。

**告知1** 松見公園にチラシスペースがあり、情報発信のスペースとして、市民活動センターも、市民活動団体も活用してはどうか。

(センターとして) つくば市には、無料で使える施設が多くあるので、これらをセンターの広報紙等で紹介していきます。



ンターのスタッフをそれぞれ配置した。

以下、参加者より提案のあった事項をまとめて記します。

**要望1** 外部からの騒音から遮断される個室の会議室があると良い。つくばセンタービルも空きテナントが増えているので、「会議室」として使用できるように取り計らってもらえないだろうか。

つくば市役所「コミュニティ棟」を建設中だが、そこは市民活動団体が使用できる場所、もしくは市民活動センター分に割り当てられる場所等の提案は出ていないのか。

(返答) センターでは、これらの要望は市に伝えてある。現在どうなっているのかの把握はできていない。わかり次第お知らせいたします。

**要望2** 過去の利用者懇談会で会議人数が少ない場合、会議スペースは2団体で併用してもらうことに決め、現在も継続しているが、利用者側から不便と感じたことはないか？また、併用を継続して不都合はないか？

(意見) 音が静かであるに越したことはないが、市民活動センターのスタッフが工夫しながら貸し出しのやりくりをしていて、当日急に部屋を使いたい時など含め、ある程度使いたいときに会議を入れられていることはありがたい。たしかに併用で困ることはあるが、予約を取りやすいという利便性を現状は大切にしていれば。

**要望3** 開館時間を9時に早められないか。開館が10時であるため、午前の使用が10～12時の2時間に限られてしまう。そのため少し時間がかかる利用の場合は、昼食時をまたいでしまい、子育て世代や家族がいる世帯からすると、日常生活を送るうえで不便を感じる。開館を9時に早めてもらうことはできないか。

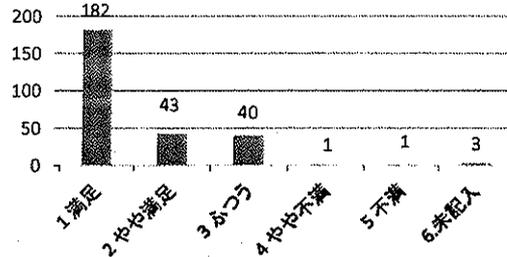
(返答) 今の指定管理の中に、開館時間が午前10時から午後10時までと決められている。午前9時開館の要望が多いので、担当課には伝えてある。ただし、変更するためには条例を変更しなければならないため、要望が通るには時間がかかる。

平成30年度 つくば市市民活動センター利用者アンケート集計

実施期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日  
アンケート回収数 270件

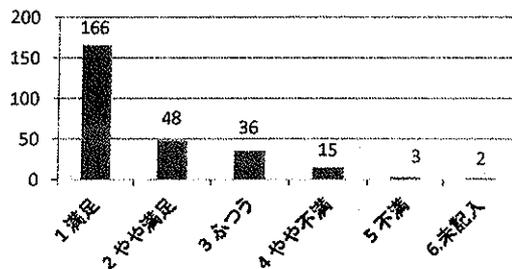
I 当施設の管理(整理、整頓など)は、行き届いていると思いますか。

項目	件数	%
1 満足	182	67.4%
2 やや満足	43	15.9%
3 ふつう	40	14.8%
4 やや不満	1	0.4%
5 不満	1	0.4%
6 未記入	3	1.1%
合計	270	100.0%



II 当施設は、利用しやすいと思いますか。

項目	件数	%
1 満足	166	61.5%
2 やや満足	48	17.8%
3 ふつう	36	13.3%
4 やや不満	15	5.6%
5 不満	3	1.1%
6 未記入	2	0.7%
合計	270	100.0%



施設について

センタービルの何処にあるかわかりづらい

駐車場について

駐車場から距離があり不便だと感じる 14件

駐車券を出してもらえると有難い 2件

開館時間についての意見

午前9時～午後9時の開館にしてほしい

時間が夜10時まで利用できるのが良い 2件

土日でも利用できるのがありがたい

場所が便利、空いている時間が長い

建物・設備に関する意見

雨の日は入りづらい

照明が暗いです、もっと明るく

入り口がわかりづらかったです

Wi-Fi環境がない

印刷室の入り口が車いすでは狭くてぶつけてしまうことがある

車いすで来るときに思う事、印刷室がもう少し広いと作業しやすい有難い

施設趣旨からの使用制限について

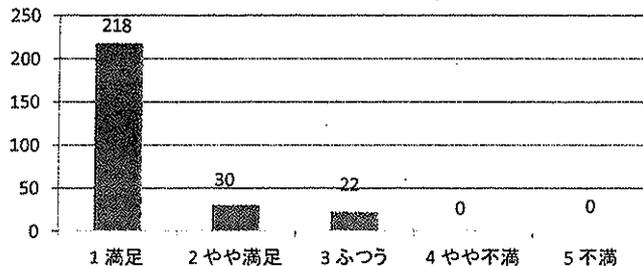
つくば市外の市民活動のための印刷を不可としているから

労働組合は共益団体ということで使用できない

なかなか関わりのない人以外、使えない雰囲気を感じる

III 当施設職員の対応は、いかがですか。

項目	件数	%
1 満足	218	80.7%
2 やや満足	30	11.1%
3 ふつう	22	8.1%
4 やや不満	0	0.0%
5 不満	0	0.0%
合計	270	100.0%



職員の対応が良い 6件

職員の対応は良いが、自前の印刷機を持たない、誰でも個人でも加入できる弱小労働組合の公益のために公開イベントの告知チラシも印刷できないというのは変えてほしい。

印刷機になれていないのに丁寧に何度でもおしえていただき、とても使いやすかった

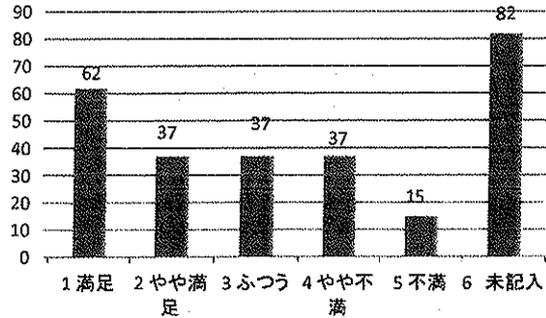
係の方によってスキルが不足の場合がある

職員は不安定な労働条件に置かれていると思うが、より安定して継続的に雇用されるようにすべき。民間委託ではなく公務員化すべき

IV 上記の質問を含めて、改善してほしい点がありましたら、記入してください。

①会議スペースについて

項目	件数	%
1 満足	62	23.0%
2 やや満足	37	13.7%
3 ふつう	37	13.7%
4 やや不満	37	13.7%
5 不満	15	5.6%
6 未記入	82	30.4%
合計	270	100.0%



個室だといひ

オープンな会議室なので会議中にお隣の声気になる(個室会議室希望) 42件

狭い 14件

資料整理に机を使わせていただけるのはありがたい

丸見えがいやだ

整理も行き届いて広く感じる

外のコンサートの音がうるさい

空いていれば会議以外(ビデオ上映など小集会)にも使わせてほしい

机の並び方に問題

WiFiを入れてほしい

冷暖房がもっと効いていると良い。季節の変わり目が寒い

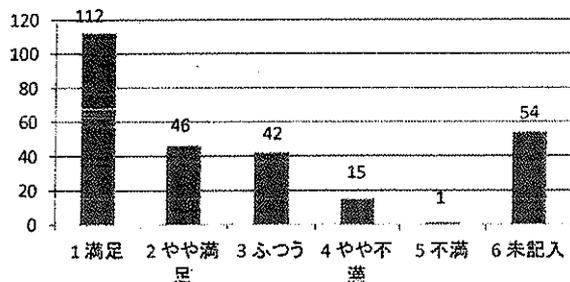
整理も行き届いて広く感じる

使い易い

予約も取りやすい狭くないです

②印刷機・パソコンなど機器や備品について

項目	件数	%
1 満足	112	41.5%
2 やや満足	46	17.0%
3 ふつう	42	15.6%
4 やや不満	15	5.6%
5 不満	1	0.4%
6 未記入	54	20.0%
合計	270	100.0%



印刷機

使いづらい時がある

印刷スペースに持ち置き場や印刷作業スペースがもう少しあると大変助かります

印刷室が狭い

作業テーブルが欲しい

印刷機もPCも新しくなり紙詰まりもなく快適に利用できます

フルカラー印刷で印刷できる機械があるとよい

つくば市外であってもつくば市周辺の市民活動のための印刷は可としてほしい

安く印刷できるのが良い

2色印刷機が利用出来るととてもありがたいです

パソコン、印刷機が新しいので使い易かった

よく整備されていて印刷ミスが全くない

コピー機

最近の機器は性能が複雑になっており素人には操作が困難

ソート機能が今年度から追加され大変便利になりました。感謝です

コピー代を安くしてほしい

紙折り機

使いづらいので新しいものに変えてほしい

助かっています

パソコン

増やしてほしい

その他

フリーwifiを入れてほしい

V 上記以外にご意見等(良好点を含む。)がありましたら、記入してください。

開始時間を9:00~21:00にしてほしい  
 小ハエが沢山飛んでいます。外から入っているのではない感じ……。どこかでわいていますか？  
 授乳、キッズコーナーが欲しい  
 つくば駅周辺に活気をもたらす存在に  
 やっている事業が良く分かっていない  
 椅子をもう少し良いものに、お尻が痛くなる  
 印刷時に多大な協力をもらい無事に印刷完了しました。ありがとうございます  
 市民活動のスペースとしてはもっと広くなってほしい  
 市民活動がより多くの人参加を得て社会を豊かにしてほしい  
 協働を推進する仕組みを考えてほしい  
 ボランティア募集のお便りを回覧板にも入れたら良いと思う  
 活動センター前のスリバチに立木等木陰を作ってほしい  
 イベントカレンダーがどのくらいの人が見ているのか心配です。もう少し見やすく若い世代がひきつけられるようなレイアウトが欲しい  
 男女共同参画センターの機能を持ったセンターにしてほしい。もっと市民の交流の場になるようなセンターでありたい  
 いつも使いやすくしていただき、みんな使わせて頂きやすいです。感謝しています  
 どんな作業ができるのかアピールしてほしい  
 袋助かります(印刷済み用紙など入れる袋と思われる)  
 長く使わせて頂ける様、希望します  
 イベントなどの宣伝強化をお願いいたします  
 大いに利用させていただいてる。感謝！  
 部屋数の増加、駐車場の制限時間の延長  
 もっと利用しやすい分かりやすい場所にあるといい(クレオの跡のテナントなど)  
 一般市民の一般的な利用にも対応してほしいです

VI 今後の参考に、各地域において活動拠点となる場所が必要だと思いませんか？

項目	件数	%
1. つくば地区	16	6%
2. 大穂地区	15	5%
3. 豊里地区	14	5%
4. 桜地区	30	11%
5. 谷田部地区	14	5%
6. 荃崎地区	14	5%
7 みどりの、研究学園地	9	3%
8. 現状で良い	133	48%
9. 無記入	34	12%
合計	279	100%

中央集権型より地方分散型を望みます  
 各地区にあるとなおよい  
 車が使えなくなると歩いて行ける場所に欲しい  
 野遊びができる場所が無い  
 小さい子供が室内で遊べるところが欲しい  
 あったほうがよいのでは  
 事業内容が分かれば考える  
 コピーに限り現状で十分  
 中心地区で集まるのが必要なグループもあります  
 市内は遠いので  
 使用頻度がそれほど高くありません  
 自分はセンター地区居住なので、他地区のことを勝手に意見してはいけない気がします。各地区のニーズに応じてが良いと思います  
 アクセスが良いところにしないと利用しにくい  
 交通の便が良い所がありがたい  
 バスが1本で来られる所で

VII あなたご自身のことについてお聞かせください。

男女別

	件数	%
男性	87	32%
女性	174	64%
無記入	9	3%
合計	270	100%

都市別

	件数	%
市内	204	76%
市外	32	12%
無記入	34	13%
合計	270	100%

年齢

	件数	%
10代	1	0%
20代	9	3%
30代	31	11%
40代	52	19%
50代	43	16%
60代以	131	49%
無記入	3	1%
合計	270	100%

## 平成30年度 市民活動団体の登録状況集計

平成31年3月31日現在

	分野	主な活動	活動内容
1	保健・医療・福祉	37	56
2	社会教育	12	53
3	まちづくり	17	47
4	観光の振興	0	9
5	農山漁村・中山間地域の振興	1	5
6	学術・文化・芸術またはスポーツの振興	18	40
7	環境の保全	15	27
8	災害救援	0	5
9	地域安全	1	10
10	人権の擁護または平和	10	15
11	国際協力	8	18
12	男女共同参画社会の形成の促進	0	11
13	子どもの健全育成	34	67
14	情報化社会の発展	3	10
15	科学技術の振興	1	4
16	経済活動の活性化	0	6
17	職業能力の開発または雇用機会の拡充	1	9
18	消費者の保護	2	3
19	中間支援	0	1
20	都道府県庁や政令指定都市の条例で定められた活動	0	0
21	上記に該当しない活動	1	10
合計数		161	406

## 平成30年度登録団体(50音順)

新規登録を11件受け付けました。登録解消5件ありました。

- |    |                                      |    |                         |
|----|--------------------------------------|----|-------------------------|
| 1  | アースデイつくば実行委員会                        | 29 | オレンジガーデン・ジャパン           |
| 2  | IMC(NPO)                             | 30 | 海外植物遺伝資源活動支援つくば協議会(NPO) |
| 3  | アクアポニクスを広める研究会(NPO)                  | 31 | Kind Heart Network(NPO) |
| 4  | アクティブつくば(NPO)                        | 32 | かけはしねっと                 |
| 5  | アサザ基金(NPO)                           | 33 | 風の会HP                   |
| 6  | アジア友情の会                              | 34 | 漢字を楽しむ会 遊               |
| 7  | アSEMBル                               | 35 | KitS                    |
| 8  | あなたとわたし                              | 36 | 希望の学校                   |
| 9  | アブレンド(NPO)                           | 37 | ギャラリーいおり                |
| 10 | 池向シニアグループ                            | 38 | 劇団クリエ                   |
| 11 | 稲荷前地区防犯パトロール                         | 39 | けやきの会(自閉症児・者の親の会)       |
| 12 | 居場所サポートクラブロベ(NPO)                    | 40 | 研究学園グリーンネックレス アートの会     |
| 13 | 茨城LD等発達障害親の会 星の子                     | 41 | 健康かんたん尺八の会              |
| 14 | 茨城県青年海外協力隊を育てる会                      | 42 | 憲法9条の会 つくば              |
| 15 | 茨城県中途失聴・難聴者協会(NPO)                   | 43 | 国際農民参加型技術ネットワーク(NPO)    |
| 16 | 茨城県南・生涯現役くらぶ                         | 44 | 子育て休憩室                  |
| 17 | いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい(NPO)            | 45 | kosodateはぐはぐ(NPO)       |
| 18 | 茨城YMCA(NPO)                          | 46 | 子ども社会塾                  |
| 19 | International Antique Institute(NPO) | 47 | 子どもとメディア関東              |
| 20 | ウィーンつくば市民交流の会                        | 48 | こどもの教育と特別支援について考える会     |
| 21 | 牛久入管収容所問題を考える会                       | 49 | 子どものための救命教室(NPO)        |
| 22 | エコ・カレッジ23                            | 50 | 金田台の生態系を守る会(MPO)        |
| 23 | エルザ自然保護の会(通称エルザの会)                   | 51 | サロンゆうゆう                 |
| 24 | オーガニックファーマーズヴィレッジ                    | 52 | シェアスペースムクムク             |
| 25 | 沖縄に学ぶ茨城の会                            | 53 | 宍塚の自然と歴史の会(認定NPO)       |
| 26 | おはなしネバーランド                           | 54 | シニアサロンぶらり               |
| 27 | おはなしの泉                               | 55 | 自然生クラブ(NPO)             |
| 28 | おもちゃライブラリー さくらんぼ                     | 56 | 自閉症青年の自立を助ける会(SGAP)     |

- |     |                          |         |                         |
|-----|--------------------------|---------|-------------------------|
| 57  | 市民のための健康・医療ネットワーク(NPO)   | 109     | つくばパソコンボランティアサークル       |
| 58  | 若年者社会参加支援普及協会アストリンク(NPO) | 110     | つくばバリアフリー学習会            |
| 59  | 自由広場(NPO)                | 111     | つくばピンクリボンの会(NPO)        |
| 60  | 消費生活サポーターくぎざき            | 112     | つくばフットボールクラブ(NPO)       |
| 61  | スイミーかるがも                 | 113     | つくば平和委員会                |
| 62  | スマイル・ステーション(NPO)         | 114     | つくば臨床検査教育・研究センター(NPO)   |
| 63  | 青年海外協力隊茨城県OV会            | 115     | つくば和太鼓の会「筑鼓」            |
| 64  | 青年哲学塾                    | 116     | 土浦友の会(全国友の会)            |
| 65  | セパつくば                    | 117     | テレジンを語る会いばらき            |
| 66  | 雑木林で遊ぶ会                  | 118     | 動物愛護を考える茨城県民ネットワーク(NPO) |
| 67  | 竹園土曜ひろば                  | 119     | 伴の会 in Tsukuba          |
| 68  | たのし家クラブ                  | 120     | 友の会たすけあい(NPO)           |
| 69  | チーム☆ゆるまじろん               | 121     | 虹の会                     |
| 70  | つくばアートセンター               | 122     | 日本棋院つくば支部               |
| 71  | つくばアーバンガーデニング(NPO)       | 123     | NEWSつくば(NPO)            |
| 72  | つくばアクアライフ研究所(NPO)        | 124     | のうさぎ文庫                  |
| 73  | つくばアサーティブの会              | 125     | 華の幹(NPO)                |
| 74  | つくば遊ぼう広場の会               | 126     | パネルシアター かくれんぼ           |
| 75  | つくば歩いて見る会                | 127     | バンビーノ 館(NPO)            |
| 76  | 筑波音楽療法研究会                | 128     | ピアサポートつくば               |
| 77  | つくばカーフリー                 | 129     | PCY298(NPO)             |
| 78  | つくば環境フォーラム(NPO)          | 130     | 東小学校区きずなネットワーク          |
| 79  | つくばグラウンド・ゴルフくらぶ          | 131     | フュージョン社会力創造パートナーズ(NPO)  |
| 80  | つくばくらしの会                 | 132     | FutureSupport(NPO)      |
| 81  | つくばクリエイティブリサイクル(NPO)     | 133     | ふるさとつくば ゆいまつり実行委員会      |
| 82  | つくば建築研究会                 | 134     | ふれあいサロン やよい             |
| 83  | つくば子育てコミュニティワーク実行委員会     | 135     | ぶれジョブつくば                |
| 84  | つくば子育てほっとステーションオアシス      | 136     | 宝篋山アルペン倶楽部              |
| 85  | つくば子ども劇場                 | 137     | 放射能汚染から子どもを守ろう@つくば      |
| 86  | つくば子どもと教育相談センター          | 138     | ほうせんかの会                 |
| 87  | 筑波山ガマロ上保存会               | 139     | ポノポノクラブ(NPO)            |
| 88  | 筑波山クリーンアップ大作戦実行委員会       | 140     | ポランのひろば(NPO)            |
| 89  | つくば市環境マイスターの会            | 141     | マナーズ(NPO)               |
| 90  | つくば市更生保護女性会              | 142     | まちかど音楽市場                |
| 91  | つくば市子育て支援ネットワークかるがも・ねっと  | 143     | ままとーん(NPO)              |
| 92  | つくば自然育児の会                | 144     | 木遊会                     |
| 93  | つくば肢体不自由児者父母の会           | 145     | ものづくり工房ヘパリストス(NPO)      |
| 94  | つくば市マンション連絡会             | 146     | 森の会                     |
| 95  | つくば市民活動推進機構(NPO)         | 147     | 森の会ー筑波メディカル・ピンクリボンの会ー   |
| 96  | つくば市民による財政白書づくりの会        | 148     | モンキーマジック(NPO)           |
| 97  | つくば自立生活センターほにやら          | 149     | ”矢中の杜”の守り人(NPO)         |
| 98  | つくばシルバーリハビリ体操指導士会        | 150     | UDワーク・つくば               |
| 99  | つくば市朗読ボランティア「けやきの会」      | 151     | よかっぺいばらき(NPO)           |
| 100 | 筑波スクエアステップクラブ            | 152     | ライフ・パートナーつくば(NPO)       |
| 101 | つくばスポーツアカデミー(NPO)        | 153     | 来夢ハウス                   |
| 102 | つくばセンター地区活性化協議会          | 154     | ラポールの会                  |
| 103 | つくばダウン症児者親の会             | 155     | リヴォルヴ学校教育研究所(認定NPO)     |
| 104 | つくば地域医療と市民を結ぶ会           | 156     | リサイクルを推進する会             |
| 105 | つくばつばさの会                 | 157     | ロボッツタウン応援団              |
| 106 | つくばテーブルゲーム交流協会           | 158~161 | 個人ボランティア(4名)            |
| 107 | つくばで国際交流しよう              |         |                         |
| 108 | つくば日中協会                  |         |                         |

## 平成30年度 管理施設利用状況に関する集計表

## 1. 会館スペース

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(%)		28年度計
															29年度計	前年度比	28年度計
市民活動団体利用	件数	23	24	25	25	24	36	26	30	30	17	19	30	309	293	105%	264
	人数	171	168	157	181	356	209	198	197	195	122	156	238	2,348	2,321	101%	2,227
センター事業利用	件数	19	16	13	8	12	5	9	6	9	12	11	8	128	58	221%	42
	人数	64	83	195	42	49	27	83	35	39	71	55	87	830	585	142%	1,017
合計	件数	42	40	38	33	36	41	35	36	39	29	30	38	437	351	125%	306
	人数	235	251	352	223	405	236	281	232	234	193	211	325	3,178	2,906	109%	3,244

## 2. 印刷機の利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(%)		28年度計
															29年度計	前年度比	28年度計
市民団体利用	利用件数	84	67	41	62	41	49	76	56	60	59	33	68	696	816	85%	829
	製版枚数	476	528	295	362	273	307	294	297	373	210	165	446	4,026	4,533	89%	5,248
	印刷枚数	69,505	70,469	59,306	48,406	48,703	67,605	85,363	64,349	82,482	73,085	36,043	111,454	816,770	812,996	100%	813,276
	売上金額	23,800	26,400	14,750	18,100	13,850	15,350	14,700	14,850	18,650	10,500	8,250	22,300	201,300	226,650	99%	262,400
センター事業利用	製版枚数	18	22	53	28	24	46	30	34	59	23	48	62	447	442	101%	445
	印刷枚数	18,156	16,852	27,473	20,351	16,743	27,194	17,988	16,870	28,759	18,955	26,424	25,635	261,400	250,986	104%	203,108
	利用推計金額	900	1,100	2,650	1,400	1,200	2,300	1,500	1,700	2,950	1,150	2,400	3,100	22,350	22,100	101%	22,250
合計	製版枚数	494	550	348	390	297	353	324	331	432	233	213	508	4,473	4,975	90%	5,693
	印刷枚数	87,661	87,321	86,779	68,757	65,446	94,799	103,351	81,219	111,241	92,040	62,467	137,089	1,078,170	1,063,982	101%	1,016,384
	利用推計金額	24,700	27,500	17,400	19,500	14,850	17,650	16,200	16,550	21,600	11,650	10,650	25,400	223,650	248,750	90%	284,650

## 3. コピー機の利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	(%)		28年度計
															29年度計	前年度比	28年度計
市民活動	売上金額	15,070	27,210	5,170	13,380	7,960	8,280	10,490	15,090	12,330	7,720	4,290	16,100	143,090	162,180	88%	157,380
センター事業	利用推移金額	50	30	100	60	0	20	250	410	0	0	0	0	920	810	114%	1,630
合計	モノクロ枚数	1,097	2,454	307	669	561	565	339	580	553	372	319	1,095	8,911	10,469	85%	10,741
	カラー枚数	83	54	44	135	47	53	147	194	136	80	22	103	1,098	1,166	94%	1,032
	利用推移金額	15,120	27,240	5,270	13,440	7,960	8,300	10,740	15,500	12,330	7,720	4,290	16,100	144,010	162,990	88%	159,010

4. PCプリンターの利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	29年度計		前年度比	28年度計
パソコンの利用	利用人数	58	46	54	44	49	55	49	58	55	38	34	48	588	804	73%	854	
プリンターの利用	印刷枚数	8	399	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	407	1,341	30%	1,404	
	売上金額	80	3,990	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,070	13,410	30%	14,040	

5. 大型プリンターの利用

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	29年度計		前年度比	28年度計
	利用件数	17	11	12	12	12	12	20	11	8	9	4	12	140	116	121%	116	
	売上金額	22,550	9,450	17,250	26,500	23,400	28,050	30,250	22,400	10,100	11,400	9,750	16,200	227,300	227,750	100%	229,120	

6. 情報掲示板・チラシ利用件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	29年度計		前年度比	28年度計
チラシ掲載	利用者件数	70	46	56	54	51	87	70	61	57	45	37	94	728	588	124%	539	
掲示板	利用者件数	9	9	7	15	6	17	17	13	6	12	8	8	127	133	95%	141	

7. 相談受付件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	29年度計		前年度比	28年度計
NPO相談	相談件数	0					1	2	2					5	15	33%	10	
市民活動相談	相談件数	6	7	3	12	6		20	5	3	9	14	14	99	102	97%	61	
アイラブつくば相談	相談件数	9		5	4	1		1			4	2	1	27	19	142%	17	
助成金相談	相談件数	2				1			1					4	11	36%		
国際協力相談	相談件数	0												0	3	0%		
パソコン相談	相談件数	10	4	3		6	1	1	1	3	5	4	3	41	35	117%	62	
HP作成相談	相談件数	1											3	4	3	133%		
市民ビジネス相談	相談件数	1	4	3	1	1	1	1	1	1	2	2	1	19	12	158%		
法律相談	相談件数	1					2		2					5	2	250%		
その他の相談	相談件数	2	4	1	3	3			6	2	4	6		31	52	60%	21	
合計	件数	32	19	15	20	18	5	25	18	9	24	28	22	235	254	93%	171	

8. センター来館者の人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	29年度計		前年度比	28年度計
昼間	人数	478	2,379	629	375	3,504	368	461	421	1,408	567	333	528	11,451	12,160	94%	11,650	
夜間	人数	89	106	64	152	112	119	110	105	118	106	77	88	1,246	1,444	86%	1,647	
合計	人数	567	2,485	693	527	3,616	487	571	526	1,526	673	410	616	12,697	13,604	93%	13,297	

## 平成30年度 収支決算書

NPO法人スマイル・ステーション  
(単位:円)

## 【収入】

説明	実績	備考
指定管理料	12,290,000	
指定事業		
① 事務機器使用料	298,060	印刷機、PCプリント、コピー
① 相談	7,500	NPO相談
自主事業		
② 事務機器使用料	298,315	大型プリンター、他
① 参加費	131,950	講座・相談・セミナー・イベント等
④ 販売手数料	285,490	書籍・消耗品等の販売手数料
雑収入(雑)	365,385	
合計	13,676,700	

## 【支出】

説明	実績	備考
職員賃金	9,260,701	
雇用保険・社会保険	293,715	
謝礼	7,000	指定事業講師謝礼
職員駐車場借り上げ料	259,200	
職員旅費	12,140	
事務用消耗品	547,305	
事務用品費	39,323	
図書購入	7,408	市民活動に関する図書
新聞購読料	36,500	
印刷費	0	指定事業
会議費	41,953	
センター広報紙	323,821	広報紙「びよ」、イベントカレンダー
電気料	104,313	
空調(冷暖房費)	542,489	
備品修繕費	24,840	簡易な備品修理
施設修繕費	0	簡易な施設修理
パフォーマンスチャージ	60,457	
電話料	93,273	
郵便料	28,087	
会場使用料	4,080	指定事業会場費
インターネットプロバイダー使用料	62,348	
ゴミ処理費	12,487	
賠償保険	154,600	
清掃委託料	64,900	
施設設備管理委託料	116,640	施設管理、環境衛生、消防設備点検
印刷機保守点検委託	75,600	二色印刷機
駐車場使用料(レシートバック料金)	430,430	
印刷機賃借料/コイン式	31,026	二色印刷機
玄関マット・モップ賃借料	16,848	
自主事業		
印刷費	37,165	)
謝礼	129,825	
賃借料	159,928	
ラジオつくば放送料	60,000	
物販仕入れ	139,293	
その他の経費		
その他	113,790	
税金	473,100	法人税消費税401,100円、市民税県民税72,000円
支出合計額	13,764,485	

収支差引額	▲ 87,785
-------	----------

## 1. 運営に関する会議

名称	回数	開催日
管理運営会議	1	3/6
利用者懇談会	2	9/13 3/6
スタッフ会議	12	4/3 5/1 6/5 7/3 8/7 9/4 10/2 11/6 12/4 1/8 2/6 3/6
連絡調整会議(月例会議)	12	4/5 5/7 6/7 7/4 8/6 9/6 10/9 11/6 12/6 1/8 2/6 3/6
合計	27	

## 2. 指定事業

## (1) 市民活動入門講座

名称	回数	参加者
ボランティア入門『はじめの一步』	10	4

## (2) 市民活動専門講座

名称	回数	参加者
国際協力講座	1	9
合計	1	9

## (3) 市民活動のデータベース化事業

名称	内容
登録団体のデータベース化	市民活動団体の情報を随時更新しています。
イベント・講座のデータベース化	イベントカレンダーに掲載する為の必要な イベント・講座・募集等の情報をデータベース化して保存しています。
センター運営のためのデータベース化	団体の利用した会議コーナーや印刷、駐車サービス券等をデータベース化して、サービスに役立てています。

## (4) 広報事業

名称	内容
広報紙『びよ』	年4回 8,000部発行
イベントカレンダー	年12回 24,000部発行 /
ホームページ	随時更新

## 3. 自主事業

## (1) 広報事業

名称	内容
メールマガジン	年14回 (定期発行 13回 臨時1回)
ラジオ番組『市民活動センターからこんにちは』	年51回 放送
Facebook	投稿 18件 シェア 8件

## (2) 相談事業

名称	回数	参加者
NPO相談	5	9
市民活動相談	99	99
アイラブつくば相談	27	27
助成金相談	4	4
国際協力相談	0	0
パソコン相談	41	46
HP作成相談	4	4
市民ビジネス相談会	19	19
法律相談	5	5
その他の相談	31	47
合計	235	260

## (3) ワンラックアップの講演会・講座・映画上映会

名称	回数	参加人数
みんなでまちづくりシンポジウム	1	67
合計	1	67

## (4) 講座・交流会

名称	回数	参加人数
災害支援ボランティア連絡会議	5	31
つくば市被災者支援ネットワーク	2	13
アイラブつくば補助金説明会	2	3
パソコン講座	11	78
常磐沿線地区市民活動センター等交流会	1	8
市民ミーティング「学校跡地活用」	1	24
国際協力講座「国際協力の最新のトレンド」	1	9
合計	23	166

## (5) イベント

名称	回数	参加人数
市民活動フェスタ&こむせん市	1	参加21 団体 来場者2000人
1本からのクリスマス	1	11団体 来場者3500人
合計	2	

## (6) ホームページ・facebook等のWeb作成、メンテナンス事業

名称	回数
ホームページ作成	2団体

## (7) デザイン・印刷事業

名称	回数
ポスター・チラシ・会報・書類作成	51件

つくば市市民活動フェスタ 2018 報告

1 実施の概要

(1) 総括

過去2年間、クレオ前広場での開催としていたが、店舗の閉店にともない、つくばセンター広場に会場を移しての実施となりました。

当日は、幸いにも天気にも恵まれ、多くの来場者が出展ブースをまわり、多くの市民活動団体との交流を持つことができました。

当イベントを主目的にセンター街に来られた方も多く、体験ブースやチャリティーバザーに関しても、例年にない賑わいを見せ、地域活性化の一助につながったと感じています。

当企画は、つくば市が実施する「ペデカフェ」事業にて支援いただき、道路使用届け等の事務作業が大幅に軽減でき、結果、イベントの充実につながりました。また、筑波都市整備株式会社からは機器の貸し出し、搬入出のための停車スペースの協力を得ることができました。

出展団体については、市民活動団体に加えて、消防署、献血ルーム等の公的機関や、竹園高校 JRC 部、民間企業の参加もあり、バラエティに富み充実した内容となりました。

(2) 趣旨

- ① つくば市内で社会貢献活動を行なう市民活動団体(ボランティアの任意団体、NPO法人など)の取り組みを広く市民に伝え、また団体間の交流をつくり、市民みんなでつくるより良いまちづくりの促進を目的とする。
- ② 活動紹介を行うとともに、手づくり品販売等で、各団体の活動費捻出の場を提供する。
- ③ 地場産業振興に関わる一般の営利の出店枠を設け、集客効果を高めるとともに、出店者間の交流や情報交換に活用する。
- ④ つくばセンター地区のにぎわい創出に寄与する。

2 実施内容

(1) 概要

日時 平成30年6月17日(日) 11:00~15:00

場所 つくばセンター広場(2階ペディストリアンプラザ、モニュメントプラザ)

参加費 入場無料

来場者数 2,000名

参加団体 21団体 (部門をまたいだ団体があるため、延数での表記とする)

当日スタッフ 17名

(2) イベントスケジュール

時刻	内容	補足
9:00～	機材の会場搬入	歩道への車両乗り入れ
10:15	出展団体受付、およびブース設営	駐車場の誘導
11:00	イベント開始	
12:00	ステージ開始	煙体験ブースの開設
14:30	ステージ終了	
15:00	イベント終了	機材の搬出
～16:00	会場の完全撤去	歩道への車両乗り入れ

(3) 出展団体一覧

①体験ブース

1	竹園高校JRC部	ヨーヨー釣り
2	NEWS つくば	子ども対象の記者体験ワークショップ
3	つくばアーバンガーデニング	体験:ラベンダースティックおよび物販
4	つくばで国際交流しよう(体験)	工作
5	つくばテーブルゲーム交流協会	古今東西のテーブルゲームの体験
6	つくばパソコンボランティアサークル	活動紹介とパソコン相談
7	つくば災害支援ボランティア	活動紹介
8	中央消防署桜分署	煙体験
9	いばらきコープ生活協同組合つくばセンター	社会貢献活動の紹介、風船配付
10	ウェルシア	子ども遊び、健康チェックのワークショップ

② チャリティーバザー

1	SGAP	リサイクル品およびコハクの販売
2	たのし家	手作り品と防災ハンドブックの販売
3	つくば子どもと教育相談センター	手作り品の販売
4	アジア友情の会	フェアトレードの物品販売

③ 市民による物販ブース

1	スリランカから届いた BAREFOOT	スリランカ女性の手作り品
---	---------------------	--------------

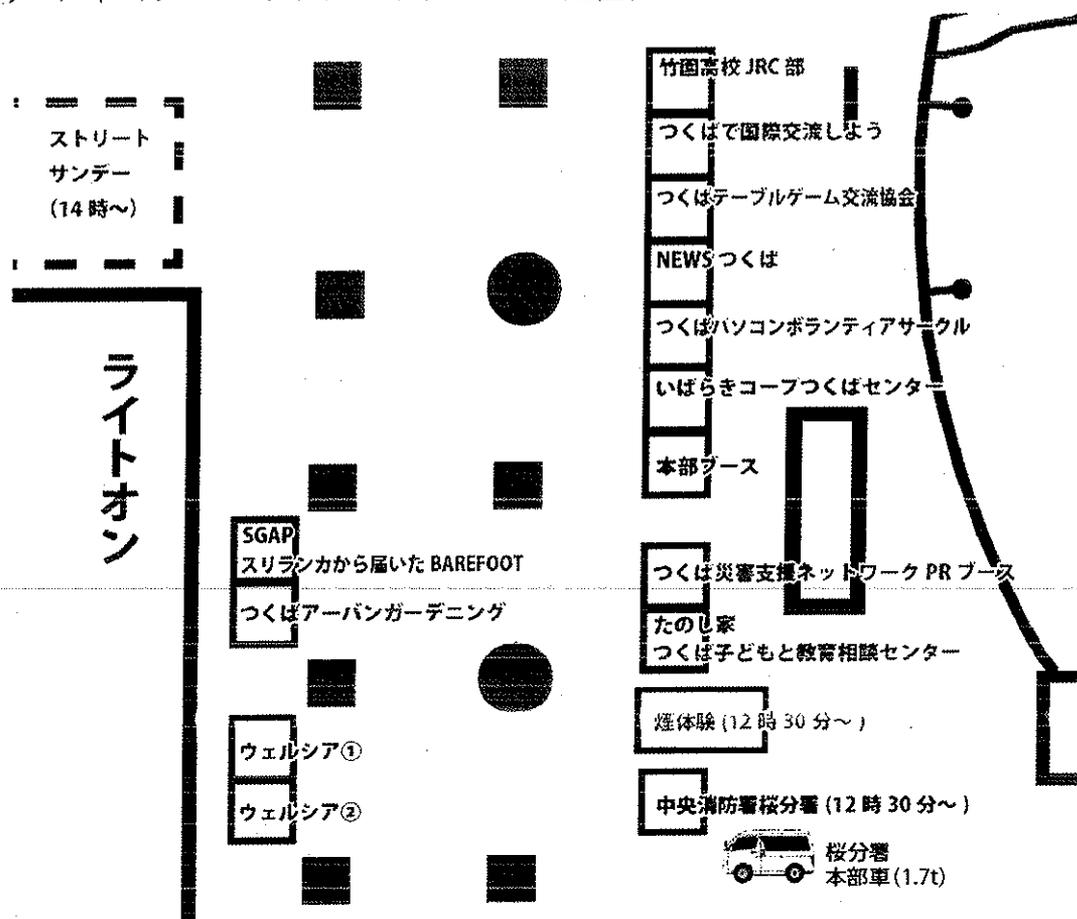
④ その他

1	きぐるみ☆ウオ～カ～ズ	手作り着ぐるみの会場練り歩き
---	-------------	----------------

⑤ ステージ発表

1	いなっ鼓会	太鼓演奏
2	琉球國祭り太鼓 茨城支部	沖縄エイサーステージ披露 (30分程度)
3	健康かんたん尺八の会	尺八演奏
4	Dance Association Seeds	ストリートダンス(20分程度)
5	つくばで国際交流しよう(ステージ)	国際交流パフォーマンス

⑥ペディストリアンプラザにおけるブースの配置図



### 3 広報

#### (1) チラシ・ポスターの掲示

- ・出展募集チラシの配布 (募集期間は4月4日～5月21日)  
 ※市民活動センターHPよりダウンロードより閲覧可能とした

#### (2) 紙面媒体への掲載

- ・広報つくば
- ・常陽リビング
- ・イベントカレンダー(市民活動センター広報紙)

### 4 企画協力団体(50音順)

- ・常陽リビング:告知(募集および開催)
  - ・筑波銀行 : 駐車場
  - ・つくばセンター地区活性化協議会:機材の提供(机、椅子、テント等)
  - ・筑波都市整備株式会社 : 搬入のための停車スペース提供
- ※つくば市学園地区地域振興室の支援のもと「ペデカフェ」事業として実施

## 5 企画の振り返り

### (1) 企画全般について

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>当イベントを目当てに来場する人数が増え、体験ブース参加者やチャリティーバザーの売り上げ増につながった。数年継続してきた積み上げも要因として大きいと思われる。</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばセンター広場は、クレオ前広場と異なり、各自が目的地に移動するための「通過場所」であるとの認識が強いせい、体験ブースには足を止めやすいが、販売ブースとなると財布の紐が固くなりがちなのではと考える。当イベントの事前周知もそうだが、通行者にイベント内容を理解してもらうような配布物・掲示を検討していく必要がある。</li> </ul>

### (2) 出展団体について

#### ①募集

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動団体に留まらず、消防署や民間事業所等に参加を呼びかけ、まちづくりをより広い視点で市民に紹介できた。</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>例年通りのクレオ側での開催にするか調整のため時間がかかったため、今回は会場確定が遅れた。そのため具体的な開催日提示は4月に入ってからのご案内となった。なるべく早い時期に募集をかけられるようにしていきたい。</li> </ul>

#### ②体験ブース部門・販売ブース部門

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びや体験を通じて市民活動とのふれあいができる場が広がったため、親子連れを中心に団体と市民との交流が促進された。</li> <li>普段市民と関わりが少ない団体では、「活動を分かってもらえるよう伝える」ことを考える良い機会になったと、感想があがる。</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売ブースにおいて、値段設定の高い出展者と低い出展者はブースの配置の際は離しておいたほうが良い、隣が安価の場合は、相対的に高く感じさせてしまう。</li> <li>路上開催のため通行者が問題なく通行できるよう、一定の間隔を確保する必要があるが、一方で、「離れすぎていて別の出展のように感じた」との声もあがっており、1つのイベントとして配置を見た場合、再考の必要がある。</li> </ul>

### ③ステージ部門

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが出演するパフォーマンスがあり、イベントに活気が加わるとともに、家族単位での来場数が増加した。</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ステージ出演者の遅刻や持参された音源の不調などがあり、ステージ予定が10分ほど遅れた。なるべく事前の打ち合わせを済ませておく必要がある。また、出演者側にステージ担当スタッフの判断に委ねざる得ないケースがあることの周知も大切と考える。</li> </ul>

### ④設営

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>機材借用場所と会場が隣接していたおかげで、機材が受付時間に間に合う形で会場に準備できた。そのため、例年より多くの団体が、テント立ち上げに参加してくれた。(設営を体験したことで撤去も全員参加でスムーズに進んだ)</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>搬入車両を誘導する際、通行者より「ここは車が侵入して大丈夫な場所なのか？」と指摘を受けた。誘導スタッフには「車両侵入誘導中」等の腕章・プラカードを携帯させ、手続きを行った上での入場であることを対外的に分かりやすく提示する工夫が必要となる。</li> </ul>

### (3) 運営サイドについて

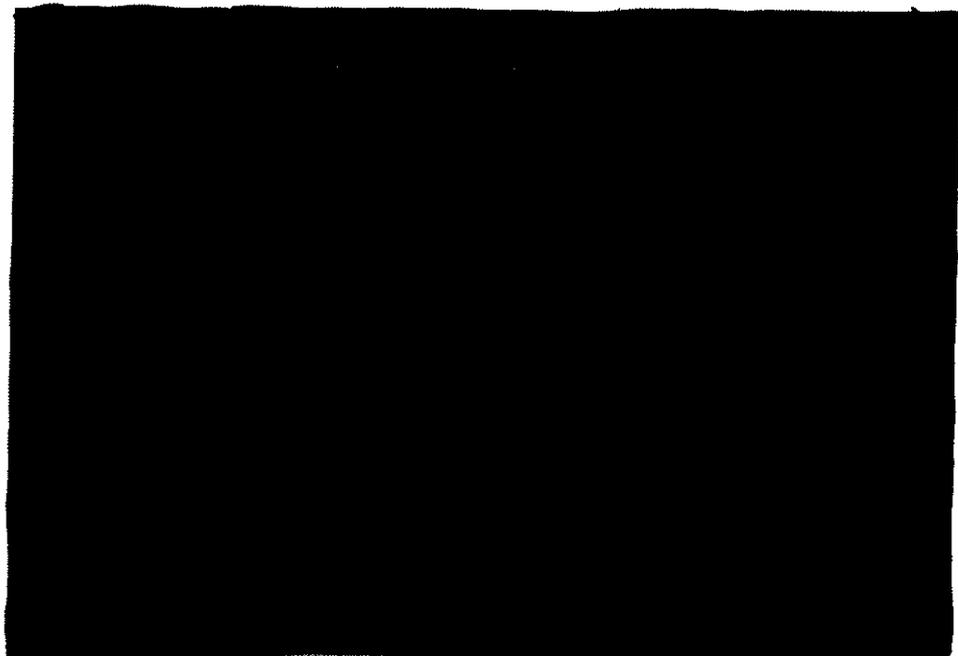
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ全員の当日分担を明記して各自に配布することで、それぞれが役割を把握し動きやすかった。</li> <li>駐車場所および車両誘導、機材の運搬経路を、事前に担当者と共有しておいたことで、スムーズに出展者の誘導を行えた。</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばセンター地区での開催は2年のブランクがあり、本年の改善点を次年度に活かせる人材・ノウハウづくりに役立ったと考えられる。</li> </ul>

### (4) 広報について

成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施が複数回を重ねることで、出展者各自が集客をすすめてくれるようになった。今回の来場者増の大きな要因となっている。</li> </ul>
改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>出展者が確定する前に、催事の広報を出さないといけないため、魅力あるブースであったとしても、当日にならないとその内容をPRすることができない。当センターのFacebookなどで、小出しにでも出展内容の紹介を行っていく必要がある。</li> </ul>

## 6 活動写真

### (1) 体験ブースの様子



### (2) テーブル部門の様子



## 平成 30 年度 「1 本からのクリスマス」 実施報告

### 1 実施の概要

当企画は、「様々な職業や年齢の方々が交流でき、人と地域の活性化を生む機会にしたい」、また、「クリスマス飾りの周りではしゃぎまわる子どもたちの笑顔を見たい」との思いから始め、6年目の開催となりました。6年間続けてきたことで、徐々に出展数や協力団体が増加しております。

近隣の小学校・幼稚園・保育園に作品募集を呼びかけ始めて4年となります。作った作品を親子で見に来、表彰式に参加する。地域の親子がセンター地区に足を運ぶ原動力として、このイベントが定着してきたものと思われまます。

『光の森』およびつくばセンタービルの飲食店が無くなった影響は大きく、例年に比べつくばセンター地区にくり出す客足が少なく感じられましたが 本年も多くの協賛・協力をいただき無事に実施できました。

### 2 実施内容

#### (1) つくばセンター広場にイルミネーションの設置

期 間：平成 30 年 12 月 20 日(木)～25 日(火) 点灯は 17:00～22:00

会 場：つくばセンター広場 1階フォーラム

来場数：約 3,500 名

設置物：① 高さ 3.5m のシンボルツリー 1件

② 高さ 2m のミニツリー 6件

(6団体が自作飾りを付けて展示)

③「作品コンテスト」展示 1件

(詳しくは次項参照)

④ 創作オブジェ 1件

⑤ ナイアガラ(幅 16m) 1件

(12月1日より先行展示)

※1 設置作業:12月17日(月)～20日(木)

※2 撤去作業:12月26日(水)9:00～16:00

#### (2) 「作品コンテスト」の募集

##### ア 部門概要

一般から、手作りのオーナメントを募集し、当イベントへの参加・関心を促進する。夢やサンタさんへのお願いを描く「メッセージ部門」と、ペットボトル廃材を活用した工作「ペットボトルオーナメント部門」、および 1.9m高のツリー骨組みに手作り飾りでデコレーションする「ミニツリー部門」の計3部門で募集した。

応募作品の中から、飴村信吾氏の審査により優秀賞を決定し、12月22日のミニイベントにて表彰した。

#### イ 作品の受付総数

メッセージ部門	88件
ペットボトルオーナメント部門	36件
ミニツリー部門	6団体

#### ウ 作品募集

##### ① つくば市内の子どもたちへの募集チラシの配布

つくばセンター地区から半径4km 圏内にある小学校・幼稚園・保育所等に7,000枚を配布した。

幼稚園・学校は教育委員会に、保育所はこども課にそれぞれ配布協力を依頼。私立の幼稚園・保育所については直接持参した。

保育所 6ヶ所、幼稚園 7ヶ所、小学校 10ヶ所

##### ② つくば市内の子育てサークルや子ども食堂との連携

市民活動センターに登録している団体を中心に、利用者へのチラシ配布協力と、作品制作の呼びかけを行った。

##### ③ キャンペーン活動

サイエンスラボ 2018 での作成ブース出展(11月10日、11日)

##### ④ 優秀賞作品の選定と表彰

選定は、飴村信吾氏が行った(12月13日)

表彰は、ミニイベントにて実施(12月22日)

#### (3) ミニイベントの開催

実施日：平成30年12月22日(土)

会場：つくばセンター広場モニュメントプラザ

来場数：850名

内容：クリスマスステージ 12:00～14:00

五十嵐市長 挨拶

出演 アカデミア幼稚園、土浦めぐみ教会マナ愛児園、  
大西氏の手品実演、アガペ聖歌隊(4団体)

作品表彰式 14:00～14:30

最優秀賞 4件、優秀賞 4件、特別賞 43件

市民活動センター賞 80名

サンタさんからお菓子のプレゼント 14:30～15:00

門脇厚司教育院長 挨拶

お菓子のプレゼント

#### (4) イベントボランティアの受け入れ

昨年度に続いて、筑波学院大学 OCP から2年生7名を、企画準備の段階(10月)から受け入れた。

### 3 広報

#### (1) チラシの配布

作品募集チラシ 9,000 部を配布

#### (2) ポスター掲示

- ① つくばエクスプレス全駅(20 駅)に B1 サイズポスターを掲示  
(12月17日～23日)
- ② 市民活動センター窓に同サイズポスターを掲示(12月7日～25日)



▲ポスター(B1サイズ) ▲作品募集チラシ(表面)

#### (3) 紙面媒体への掲載

- ・広報つくば12月号(12月1日発行)
- ・常陽リビング 12月1日号「イルミネーション特集」、および12月22日号

#### (4) その他媒体での紹介

- ・子育て情報サイト「ままてい」での紹介
- ・インターネット新聞「つくば経済新聞」での紹介
- ・つくば市市民活動センターのホームページおよびFacebook ページ

### 4 企画協力(50音順)

- ①アセットベストパートナーズ(株)
- ②(一財)研究学園都市コミュニティケーブルサービス
- ③常陽銀行 研究学園都市支店
- ④(株)常陽リビング社
- ⑤首都圏新都市鉄道(株)
- ⑥(特活)スマイル・ステーション

- ⑦関彰商事(株)
- ⑧(株)筑波学園ホテルオークラフロンティアホテルつくば
- ⑨(有)ダスキン土浦 田宮支店
- ⑩(一社)つくば観光コンベンション協会
- ⑪筑波銀行
- ⑫(学)筑波研究学園専門学校こども未来学科
- ⑬(株)つくば研究支援センター
- ⑭つくば献血ルーム
- ⑮(一社)つくば青年会議所
- ⑯つくばセンター地区活性化協議会
- ⑰つくば中央法律事務所
- ⑱筑波都市整備(株)
- ⑲東京フード(株)
- ⑳樓外樓
- ㉑リスカ(株)

※その他、氏名無記入にて多数の方より個人寄付をいただきました。

※当企画は、つくば市 学園地区市街地振興室の協力で「ペデカフェ事業」として開催しました。

## 5 企画の振り返り

### (1) イルミネーションの設置について

- ① 平成 29 年度に、市民(1名 匿名)より「意図的な破壊」に対する脆弱性の指摘を受け、下記2点(ア、イ)について改善を行った。結果、本年は同氏より、「今年の施工は問題ない」との評価をいただいた。

#### ア 電源プラグの保護策についての改善

2重のビニール袋で覆い、雨水による漏電対策を施していたが、その上にプランターを加工して制作したカバーをかぶせ露出部をなくした。

#### イ 転倒防止ロープの固定場所を変更

シンボルツリーの転倒防止用ロープを2階ペディストリアンプラザの手すり固定していたが、人の手の届きにくい、地上3mの柱部を固定場所に変更した。

- ② これまで、壁面設置の「ナイアガラ」に関しては、骨組みの組み立てから電飾の配置までを設営と撤去ごとに半日かけて行っていたが、今回は解体せずに梱包材で保護し保管した。次年度は、この労力と人手を省力化できると期待する。

### (2) クリスマス作品コンテストについて

- ① チラシ配布が、例年よりも1週間遅かったが、学校側で児童配布に至るまで少し時間がかかったところもあったようで、市民から「本年度は実施しないのか」と

問合せがあった。次年度は11月初めまでに学校に配布できるよう手配を行いたい。

また、土日に親子同伴で作品を持ってくる家庭が多くみられることから、これまで設定していた「金曜日」締切日を「日曜日」に切り替えることで、より多くの参加者を期待できると考える。

- ② チランにて、新たに「ミニツリー部門」の募集枠を掲載したことで、小学校や市民より問合せが寄せられ、波及効果が認められた。ただし、つくばセンターまで大人数が飾りつけに足を運ぶことは難しいようで、エントリーに至らなかった団体も多くあった。作ったオーナメントを預かり当方が飾ることで、参加団体が増えるようならば、検討の余地はある。

一方で、「ミニツリー部門」は1作品に関わる人数が20～50人と個人応募に比べると格段に多くなるため、今後応募数が増えた場合、景品が予算を圧迫しかねない。次年度は募集段階で景品の配分について決めたい。

- ③ 環境フェスタで作品制作のブースを出店したが、作品を持って帰る子が多かった。持ち帰り専用の簡単な作品と、分けるのはどうだろうか。

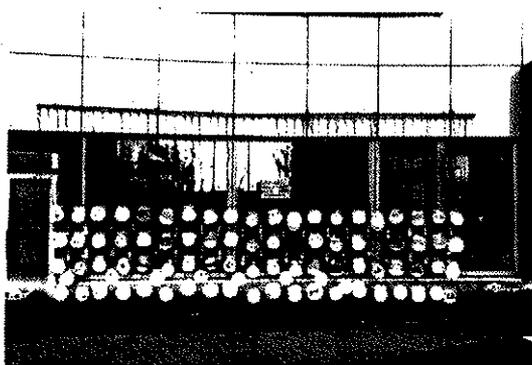
### (3) ミニイベントについて

- ① 表彰式で、司会が雨除けのテントに入ってしまったため司会者の声が届かなかったという失敗をした。次回からは、そうしないようする。
- ② 当日の雨天が影響したため、表彰式への参加者はペットボトル部門で50%、メッセージ部門で80%だった。多く方に表彰式に出席してもらうために、受賞者に連絡を入れる必要があるかもしれない。
- ③ 景品については、過去の在庫が多数あり、新規景品を追加して「プレゼントBOX」から好きな景品を取ってもらう形式に切り替えた。子ども達を選ぶのが楽しそうだったので次年度も踏襲したい。
- ④ 景品についての物品寄贈を呼びかけた結果、内容が充実したものとなり、多くの参加者に喜んでもらえることとなった。早めの協賛呼びかけを次年度も心がける必要がある。

6 活動写真



▲夜間点灯の様子



▲「作品コンテスト」の展示状況



▲シンボルツリーとミニツリー



▲ミニイベントのステージ発表



▲受賞者と記念撮影



▲サンタさんからお菓子のプレゼント

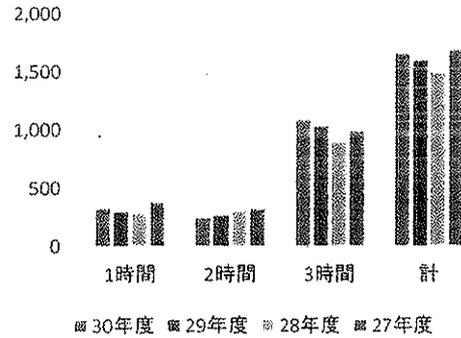
平成30年度駐車サービス券発行状況

1) 年度別駐車サービス券発行状況

都市交通センター請求書

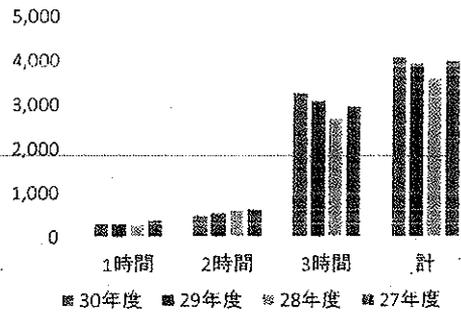
①駐車サービス券発行状況

	1時間	2時間	3時間	計
30年度	325	245	1,087	1,657
29年度	298	267	1,029	1,594
28年度	285	307	896	1,488
27年度	379	319	989	1,687



②駐車サービス発行状況(1時間単位の発行台数)

	1時間	2時間	3時間	計
30年度	325	490	3,261	4,076
29年度	298	534	3,087	3,919
28年度	285	614	2,688	3,587
27年度	379	638	2,967	3,984



※1時間＝発行台数×1、2時間＝発行台数×2、3時間発行台数×3、

2) 用途別駐車サービス券発行状況

データ参照: 作業スペース等利用受付・駐車サービス請求書

①平成30年度用途別発行内訳(台)

	会議スペース			作業スペース
	1時間	2時間	3時間	1時間
4月	1	27	71	30
5月	2	8	83	31
6月	5	13	72	26
7月	3	29	63	24
8月	0	8	73	23
9月	3	24	86	26
10月	1	23	79	24
11月	0	22	65	18
12月	3	14	78	15
1月	1	8	43	20
2月	1	12	72	9
3月	3	17	65	26
計	23	205	850	272

②参考)平成29年度用途別発行内訳(台)

	会議スペース			作業スペース
	1時間	2時間	3時間	1時間
4月	0	22	92	27
5月	0	16	75	35
6月	0	20	100	33
7月	0	29	73	28
8月	0	9	54	16
9月	0	21	75	24
10月	3	18	73	34
11月	3	12	80	23
12月	0	18	57	17
1月	2	22	59	21
2月	4	15	71	14
3月	2	18	83	21
計	14	220	892	293

### 3) 駐車サービスに対する意見・提案

#### ① 駐車場までの距離

近くて使い易い

駐車場から距離があり不便だと感じる

#### ② 提案

- ・南1の駐車場も利用できるようにしてほしい。
- ・印刷や会議室使用以外でも駐車券を出して欲しい。

#### ③ その他

- ・会議スペースの利用者においては、3時間が一番多いという経過が今年度も見られました。
- ・30年度は29年度と比べると、会議室使用が9%増加したが、駐車場使用が4%減少した。印刷使用の場合は15%減少したが車場利用が7%減少した。しかし、1回に使う駐車時間これらは、多くの団体が近隣の商業施設駐車場を利用してくれているためです。

## 労働環境確認シート(平成30年度分)

管理する施設名	つくば市市民活動センター		
指定管理者	所在地	つくば市松代5丁目9-10	
	名称	特定非営利活動法人つくばメール・ステーション	
	代表者	松浦 幹司	
	施設管理に 従事する職員数	正規職員11名 , 非正規雇用 8名	
項 目			チ ェ ッ ク (該 当 に <input type="checkbox"/> )
<b>労働条件の明示</b>			
Q1)	従業員の採用時に、賃金、労働時間など労働条件について必要な事項を記載した書面を交付していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<b>就業規則</b>			
Q2)	従業員を使用する場合に就業規則を作成し、届出していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	いいえの場合はその理由 ( )		
	はいの場合はQ3, Q4へ		
Q3)	就業規則は、適正な内容になっていますか。また、変更した場合、適正に労働基準監督署に届出していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q4)	就業規則は、適正な方法で従業員に周知していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<b>安全衛生</b>			
Q5)	定期健康診断は、適正に実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q6)	安全衛生管理体制は、適正に整備、運用していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<b>労働時間の管理</b>			
Q7)	労働時間を把握し、適正に管理していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q8)	有給休暇の付与は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<b>労使協定</b>			
Q9)	労働基準法36条に基づく労使協定を締結し、労働基準監督署に届出していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
	いいえの場合はその理由 ( )		
	はいの場合 また、労使協定の締結・運用は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<b>賃金</b>			
Q10)	賃金は従業員に直接、全額を通貨で毎月1回以上、一定期日を定めて支払っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q11)	時間外、休日、深夜勤務の割増し賃金について、適正に賃金を支払っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q12)	最も低い労働賃金単価はいくらですか。 ⇒ 時間額 850 円 (職種 : 平日日中 )		
<b>社会保険等</b>			
Q13)	社会保険・労働保険の加入状況、手続の時期等は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
Q14)	労災事故が発生した場合、届出は適正に行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
<b>法定帳簿等</b>			
Q15)	労働者名簿、賃金台帳、出勤簿、雇用契約書又は労働条件通知書、災害補償に関する書類の整備、管理は適正ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ